

SAAJ JOURNAL



Message from the SAAJ President

2025年夏に日本証券アナリスト協会会長に就任しました。



このタブロイド誌は、アナリスト協会の使命や活動をより広く、多くの方々に知っていただきたいとの願いを込め、2025年中の活動を中心にギュッと凝縮し、お届けしています。わたしたちを取り巻く環境は、これまでにないスピードで複雑化し、変動要因も多様化しています。だからこそ、アナリストには本質を冷静に見極め、変化に柔軟に対応しながら価値を創出していくしなやかさも求められています。日本証券アナリスト協会は、専門性の深化と高い倫理観とともに、時代の要請に応える金融・投資のプロフェッショナルの育成を通じて、社会に貢献できるよう前進を続けます。



Authors of Best Papers in Securities Analysts Journal in 2024

日本証券アナリストジャーナル誌に掲載された論文の中から、優れた論文に対し与えられる「ジャーナル賞」。今回は計71編の論文から、2つの論文が選ばれました。

(所属は 2025 年受賞式当時のもの)

『四半期報告利益を用いた利益調整行動の分析』



縄田 寛希 さん
北九州市立大学経済学部
講師

『日本の製造業における事業撤退・新規参入と社外取締役の導入』



守屋 亮佑 さん
東京海上ディーアール株式会社
ヘルスケア・人的資本マネジメント事業部
主任研究員

2025 Awards for Excellence in Corporate Disclosure

証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定 (ディスクロージャー研究会)

2025年度の評価では、人的資本や知財・無形資産、資本コストや株価を意識した経営、社外取締役と投資家との対話機会など、中長期的な企業価値向上に資する情報開示を重視する観点から、評価項目および配点を見直しました。



Special Seminar

有価証券報告書の定時株主総会前の開示



有価証券報告書(有報)には、投資家の意思決定に資する有用な情報が多く含まれており、近年ではサステナビリティ情報などの開示も拡充しています。本特別セミナーでは、有報の総会前開示の必要性や、企業との対話・議決権行使における留意点について解説します。

Social Media Outreach

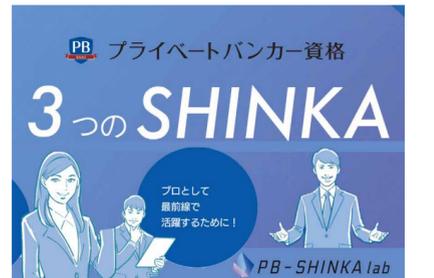
一番注目を集めた投稿をチェック



Programs for the Future Professionals

これからのキャリアを、自分でデザインする

広い視野、深い専門知識・分析力、高い倫理観を備え、時代の要請に応える金融・投資のプロフェッショナルを育成する協会の資格者たちは、多様な分野で活躍しています。自分の可能性を、自分の手で形にしていける、そのための長く活躍できる専門性が身につくプログラムです。



SAAJ SNS

フォローから始まる、新たなつながり



協会公式SNSをいつも応援してくださっている皆さま、本当にありがとうございます。皆さまの声やアクションが、私たちの活動の大きな力になっています。そして、まだフォローしていない方も、ぜひこの機会にSAAJの輪に加わっていただけたら嬉しいです。



Promoting Professional Career Development

専門性を高める

Global Education Programs on Sustainability / ESG

サステナビリティ / ESG投資について
海外機関の学習プログラムを紹介

- 国連のPRI アカデミーの責任投資に関する各種コース
- CFA協会の Sustainable Investing Certificate 学習プログラム
- ICGN (国際コーポレートガバナンス・ネットワーク) プログラム
- IFRS財団が認定するサステナビリティ情報や開示基準に関する FSA Credential 試験



PB SHINKA lab

ファミリーガバナンスと企業価値の向上

ファミリービジネスは、株主=取締役=経営者であることが多く、ガバナンスが機能し難い。ガバナンスを機能させ企業価値を向上させる鍵は何か？プライベートバンカーが果たすべき役割は？経済産業省「ファミリービジネスのガバナンスの在り方に関する研究会」に参加された米田PB教育委員会委員長に、実務のプロが問う。

ISSB Standards Seminar Series

サステナビリティ情報開示の進展と
企業価値向上のための対話



アナリスト・投資家がIFRSサステナビリティ開示基準 (ISSB基準) に基づき開示される情報を理解し、企業分析や投資判断に活用できるよう支援することを目的として、2023年度から2年間にわたり実施した全9回シリーズです。



PB-SHINKA lab

SHINKAを求める、金融のプロへPB教育
プログラムが新しくなりました

プライベートバンカー資格
取得し、「高い倫理感と確かな
知識」をもった金融のプロへ、
あなたの未来を3つのSHINKA
で実現させませんか？



プライベートバンカー資格

<p>SHINKA 1 深化</p> <p>オーナー 経営者との コミュニケーションを ファミリーとビジネスの 両面から「深化」させる。</p>	<p>SHINKA 2 真価</p> <p>顧客のために、真に必要なものを 本質的に見極めて、 顧客にとって 本当に必要なものを判断し 「真価」を発揮します。</p>	<p>SHINKA 3 進化</p> <p>新しい教育プログラムと 継続学習で 「進化」し続ける。</p>
--	---	---

Seminars

会場での直接参加、オンラインでのライブ配信やオンデマンド視聴など、ニーズに合わせてご利用いただけます。

講演会・セミナー 視聴ランキング TOP3 2025/1/1 ~ 12/31の間で視聴回数の多かったもの



「トランプ2.0」下のグローバル金融市場
(2025.04.03.)



2025年の内外経済相場見通し
(2025.02.21.)



生成AIが資産運用を変える
(2025.07.01.)



Sponsored Course

全国の大学へCMA資格者を派遣
大学への寄附講座提供

CMA資格者を派遣講師とした寄附講座を、協会認定アナリスト (CMA) および資産形成コンサルタント (ABC) の教育プログラムをベースに、全国の大学で実施しています。

当協会の寄附講座一覧 (2026年度開講、五十音順)



IR Meeting / Seminar

企業の経営者と直接対話！

上場企業の経営者と証券アナリストが直接、業績・経営計画・経営理念などについて対話する「IR ミーティング」を、当協会では年間約 500 回開催しています。

また個人投資家向け「IR セミナー」では、東京と大阪で年間約 100 回程度開催。会場参加のほか、一部企業ではライブ配信や YouTube での視聴も可能です。

